

事務事業名	21174 高齢者福祉事務費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当		高齢者支援担当			
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	01	01	記入日	令和 5年 6月 7日
	R4	17	10	00		R4	01	03	01	04	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等							関連計画 施政方針	戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	※予算編成用シート（評価除外事業） 高齢者福祉計画に基づく、各種高齢者福祉サービスを実施するための総務的な業務を行う。													
事業内容	※予算編成用シート（評価除外事業） 臨時職員の賃金支払、事務用消耗品の購入、光熱水費及び通信費の支払いなど													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	臨時職員の賃金支払、事務用消耗費品の購入等	
	事業費	10,752	11,661	14,549	11,661	11,661	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	10,752	11,661	14,549	11,661	11,661
	人件費	3,462	3,263.5	3,263.5	3,263.5	3,263.5	
	投入人員	常勤職員	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
		非常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
事業費+人件費		14,214	14,925	17,813	14,925	14,925	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	7065 高齢者介護予防・生活支援事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	高齢者支援担当				
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	02	01	記入日	令和 5年 6月 7日
	R4	17	10	00		R4	01	03	01	04	02	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	老人福祉法 戸田市高齢者総合介護福祉条例				関連計画 施政方針		戸田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	在宅で生活している65歳以上の高齢者													
事業目的	高齢者の在宅での日常生活を支援することで、安心・安全な生活を確保する。													
事業内容	食事サービス、介護サービス利用者負担額助成、紙おむつ等支給、訪問理美容サービス、歩行補助つえ支給、寝具類乾燥、日常生活用具給付、移送サービス、居住支援、在宅要介護高齢者介護支援金、家具転倒防止器具給付設置事業、健康長寿入浴事業、老人福祉施設入所支援事業を行う。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	高齢者日常生活支援・介護 予防事業	
	事業費	133,408	159,541	165,856	161,541	161,541	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	9,513	10,340	10,340	10,340	10,340
	一般財源	123,895	149,201	155,516	151,201	151,201	
	人件費	13,294.08	14,359.4	14,359.4	14,359.4	14,359.4	
	投入 人員	常勤職員	1.92人	2.2人	2.2人	2.2人	2.2人
		非常勤職員	0.9人	0.9人	0.9人	0.9人	0.9人
事業費+人件費		146,702	173,900	180,215	175,900	175,900	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	紙おむつ等支給者数	人	1,060	1,100	1,100	1,100	1,100
	事務事業活動②	食事サービス食数	食	17,000	18,000	18,000	18,000	18,000
				18,505	16,798	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 食事サービス食数は減少したが、紙おむつ等支給者数は増加した。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> 高齢者の増加に伴うニーズに応じて福祉サービスを提供している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	C：経費の一部に見直しが必要である。 <判断理由> 今後も利用者数及び事業費の増加が見込まれることから、事業の見直しについて調査・検討する必要がある。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 外部委託を活用し、利用者に対し定期・随時の対応ができています。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 今後、高齢者の増加とともに事業規模が拡大していく中、サービス内容や受益者負担についての見直しが課題となっている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	家具転倒防止器具設置事業について、対象年齢を70歳以上から65歳以上に引き下げた。
令和5年度に実施する取組内容	認知症条例の制定に取り組んでおり、その関連施策として加齢性難聴者への補聴器購入費助成制度の創設を検討している。

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢者の増加とともに利用者が増え、事業規模は必然的に増えていくと思われる。社会状況の変化、利用実績に基づく利用者のニーズなど、受益者負担の在り方を含めてサービスの見直しを行い、持続的な事業運営に努めていく。

事務事業名	7069 高齢者敬老事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	高齢者支援担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	03	01	記入日	令和 5年 6月 7日
	R4	17	10	00		R4	01	03	01	04	03	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	戸田市敬老祝金贈呈条例					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの ● 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	記念品の贈呈者：70歳以上の市民 敬老祝金の贈呈者：77歳、88歳、99歳、100歳の市民 敬老のつどいの対象者：70歳以上の市民													
事業目的	高齢者の長寿を祝い、併せて敬老の意を表するとともに、明日への活力としていただく。													
事業内容	70歳以上の方に記念品を贈呈し、対象年齢の方に祝金を贈呈する。また、70歳以上の方を対象に文化会館にて「敬老のつどい」を開催し、演芸やアトラクションを催す。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 (ボランティア)													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額 (千円)	令和5年度 予算額 (千円)	令和6年度 計画額 (千円)	令和7年度 計画額 (千円)	令和8年度 計画額 (千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	敬老アトラクションと祝金 ・祝品贈呈	
	事業費	63,281	226,644	79,468	70,557	70,557	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	63,281	226,644	79,468	70,557	70,557
	人件費	2,077.2	3,263.5	3,263.5	3,263.5	3,263.5	
	投入 人員	常勤職員	0.3人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
		非常勤職員	0.25人	0.35人	0.35人	0.35人	0.35人
事業費+人件費		65,358	229,908	82,732	73,821	73,821	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績	
目標達成状況	事務事業活動①	入場券配布件数	70歳以上の入場券配布件数	人	700	700	750	750	750
	事務事業成果①	参加者数	70歳以上の参加者数	人	650	650	700	700	700
					0	0	—	—	—
					0	0	—	—	—
							—	—	—
							—	—	—
目標達成状況の分析	C：全ての目標が達成できなかった。 <判断理由> 「敬老のつどい」について、令和4年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。 令和5年度は実施する予定である。								

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> イベント参加や祝金等の贈呈を楽しみにしている高齢者の生きがいとして、目標達成に貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 送迎バスや招待状を廃止し、経費削減を図った。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 敬老のつどいの開催に当たっては、市職員、協力団体等の協力により円滑に行われている（令和2～4年度は中止）。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 敬老のお祝いという事業の性質上、受益の適正さという判断は難しいが、概ね適正な範囲であると言える。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	敬老祝品について、令和5年度は物価高騰支援策として1人当たり8,000円を増額し、計10,000円を贈呈する。

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 「敬老のつどい」の実施手法及び実施判断については、新型コロナウイルス感染症等の影響も踏まえながら検討を行う。敬老祝金及び敬老祝品については、引き続き同内容で実施する予定だが、高齢化の進展や財源を注視して事業内容の見直しを検討する。

事務事業名	7074 シルバー人材センター支援事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	高齢者支援担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	04	01	記入日	令和 5年 6月 7日
	R4	17	10	00		R4	01	03	01	04	04	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策	29			● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外	
事業期間	平成10年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	戸田市シルバー人材センター補助金交付要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画					
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input checked="" type="checkbox"/> 施策番号：4-2												
対象	概ね60歳以上で、自分の持てる技術等を地域社会に役立てようとしている市民												
事業目的	高齢者が働くことを通じて健康維持や社会参加による生きがいを進めることによって、高齢化社会に活力を生み出す。												
事業内容	シルバー人材センター運営資金の助成等												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)
主な事業内容		人件費等補助	人件費等補助	人件費等補助	人件費等補助	人件費等補助
事業費		22,953	23,255	23,255	23,255	23,255
事業の 予算・実績	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	22,953	23,255	23,255	23,255
人件費		1,523.28	913.78	913.78	913.78	913.78
投入 人員	常勤職員	0.22人	0.14人	0.14人	0.14人	0.14人
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		24,476	24,169	24,169	24,169	24,169

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	会員数	人	800	850	850	850	850
	事務事業成果①	作業受託件数	件	856	857	—	—	—
	総合戦略KPI①	作業受託件数	件	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	総合戦略KPI①	会員数	人	1,817	1,805	—	—	—
				800	850	850	850	850
				856	857	—	—	—
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 会員数についてはほぼ横ばいとなり、目標を達成した。受託件数については、コロナ禍の影響もあり目標に達しなかった。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 就労やボランティア・サークル活動を通じて、高齢者の健康維持や生きがいづくりにつながっている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> シルバー人材センターの件数や予算については、「戸田市の外郭団体への関与に関する方針」に基づき、適宜協議を行って定めている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 専門的なノウハウを有するシルバー人材センターによる事業実施は効率的である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 今後の事業展開に応じた見直しが必要だが、現時点では適正である。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢者が働くことを通じて健康維持や社会参加による生きがいづくりができる事業である。今後においては、団塊の世代が高齢期を迎えることや、女性会員による家事仕事へのニーズが高まっていることを踏まえ、会員数や作業受託件数の増加を目指し、市としては広報紙や窓口における啓発等の周知活動をさらに推進していく。

事務事業名	7076 老人クラブ活動事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	高齢者支援担当				
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	05	01	記入日	令和 5年 6月 7日
	R4	17	10	00		R4	01	03	01	04	05	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補				
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	昭和40年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	老人福祉法 戸田市老人クラブ補助金交付要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	■ 施策番号：4-2													
対象	戸田市老人クラブ連合会													
事業目的	戸田市老人クラブ連合会及び同連合会を構成する単位老人クラブへの支援を通じて、高齢者の主体的活動及び社会参加の促進を図る。													
事業内容	戸田市老人クラブ連合会の活動や資金を援助する。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	老人クラブ活動資金の補助	老人クラブ活動資金の補助	老人クラブ活動資金の補助	老人クラブ活動資金の補助	老人クラブ活動資金の補助	
	事業費	3,691	7,195	7,797	7,195	7,195	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	435	546	546	546	546
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	3,256	6,649	7,251	6,649	6,649
	人件費	2,631.12	4,307.82	4,307.82	4,307.82	4,307.82	
	投入 人員	常勤職員	0.38人	0.66人	0.66人	0.66人	0.66人
		非常勤職員	0.2人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
事業費+人件費		6,322	11,503	12,105	11,503	11,503	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	補助対象クラブ数	クラブ	36	36	36	36	36
	事務事業成果①	TODA元気体操の開催教室数	箇所	7	6	6	6	6
	総合戦略KPI①	補助対象クラブ数	クラブ	36	36	36	36	36
				36	36	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 連合会を構成する単位老人クラブの数は維持され、高齢者の社会参加の促進が図られた。 老人クラブが主体となったTODA元気体操の教室については、コロナ禍により一部活動休止となったが、目標を達成した。							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> 老人クラブの活動を通じて、高齢者の生きがいがづくり、社会参加の促進につながっている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 補助金については、要綱により対象及び基準を明確にしている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 単位老人クラブ及び老人クラブ連合会の運営は、各クラブの自主・自立を基本に運営・支援をしている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 各老人クラブの活動費は、市、社会福祉協議会からの補助金と当該クラブの会費で賄われている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 自主・自立の運営を基本に、適切な支援を行っていく。各クラブの活動については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しながら取り組む。

事務事業名	21177 介護保険特別会計繰出金																
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	介護保険担当							
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	R4	01	03	01	04	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	01	03	01	04	06	01	06	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ													実施計画候補	
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち								再掲施策				● 対象
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実												○ 対象外
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針				戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画					
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	介護保険法に基づき、介護給付費等の市負担分の繰入れを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護保険法に基づき、介護給付費等の市負担分の繰入れを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護保険特別 会計繰出金	介護保険特別 会計繰出金	介護保険特別 会計繰出金	介護保険特別 会計繰出金	介護保険特別 会計繰出金	
	事業費	1,133,425	1,300,388	1,251,708	1,376,726	1,376,726	
	財源内訳	国庫支出金	52,453	53,590	58,642	60,286	60,286
		県支出金	26,226	26,795	29,321	30,143	30,143
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	2,900	0	0	0
		一般財源	1,054,746	1,217,103	1,163,745	1,286,297	1,286,297
	人件費	1,384.8	1,305.4	1,305.4	1,305.4	1,305.4	
	投入 人員	常勤職員	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人	0.2人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		1,134,810	1,301,693	1,253,013	1,378,031	1,378,031	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21179 健康福祉の杜管理運営費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当	高齢者支援担当				
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	07	01	記入日	令和 5年 6月 7日
	R4	17	10	00		R4	01	03	01	04	07	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成26年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	戸田市立健康福祉の杜条例					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	健康福祉の杜（ほほえみの郷、ふれあいランド戸田、ショートステイ等）の入所者及び通所者													
事業目的	特別養護老人ホーム、デイサービス、ショートステイ事業等の施設サービスをトータルで実施し、利用者である高齢者やその家族が安心して暮らせる環境を提供する。													
事業内容	健康福祉の杜に含まれる特別養護老人ホーム、老人デイサービスセンター、ショートステイ等について、指定管理者により管理を行うとともに、管理状況のチェック及び建物の修繕等を実施する。													
実施主体	<input type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託（ <input checked="" type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO） <input type="checkbox"/> 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み	【重点戦略1】テーマ① 取組名：健康福祉の杜の事業等見直しによる経営の健全化 内容：健康福祉の杜における委託費や給与制度等の見直しを行うとともに、稼働率の向上により収支の安定を図る。													

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	健康福祉の杜の運営状況把握及び建物の修繕	
	事業費	20,118	59,018	135,816	577,431	476,845	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	4,370
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	20,118	59,018	135,816	577,431	472,475
	人件費	2,838.84	2,676.07	4,046.74	4,046.74	4,046.74	
	投入 人員	常勤職員	0.41人	0.41人	0.62人	0.62人	0.62人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		22,957	61,694	139,863	581,478	480,892	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	特別養護老人ホーム入所率	%	95	93	93	93	93
				92	91	—	—	—
	事務事業活動②	デイサービス利用率	%	85	67	67	67	67
				64	70	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 特別養護老人ホームの入所率に関しては、入居者の入院などやむを得ない事情により目標を下回っている。デイサービスについては、コロナ禍の影響を受けながらも経営改善に取り組み、目標を達成した。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由> ニーズに応じたサービスの提供を行っている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 指定管理者による運営を行っている。運営費は介護保険収入で賄われており、特殊な状況を除いて指定管理料は発生していない。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 指定管理者による運営を行い、定期的にモニタリングを行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 介護保険制度に基づいている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> ニーズの高いサービスを提供する事業であることから、今後も継続することとし、指定管理者には経営改善の継続を求めていく。 令和6年度から8年度にかけて施設の大規模改修を予定しており、大規模改修中はデイサービスが使用不可になると見込まれることから、令和5年度から6年度にかけてデイサービスの仮設棟を整備する。また、改修期間中は施設の一部が利用不能となることから、当該減収分について指定管理料を支出する予定である。 市内介護事業者の負担軽減を図るため、介護ロボット及びAI等の導入に係る費用に対する補助制度の導入を検討する。

事務事業名	53151 地域医療介護総合確保基金事業費補助金交付事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	管理担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	98	98	記入日	令和 5年 6月 9日
	R4	17	10	00		R4	01	03	01	04	11	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	令和4年度～令和4年度													
根拠法令 通達等	埼玉県地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金交付要綱					関連計画 施政方針								
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象														
事業目的	地域密着型サービス（介護保険法第8条第14項に規定する地域密着型サービスをいう。）等の地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進することを目的とする。													
事業内容	地域医療介護総合確保基金事業費補助金を活用し、市内における地域密着型サービス事業所の整備に対する助成を行う。													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） □ 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	地域医療介護総合確保基金事業費補助金の交付					
	事業費	0	0	0	0	0	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	0	0	0	0	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由> 開発事業者から当該補助金を活用せずに整備するとの方針が示され、活用しなかった。							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	50446 介護老人保健施設管理運営事業													
担当組織	市民医療センター					総務課					担当	総務・医事担当		
組織コード	R5	30	01	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	01	03	01	04	10	01	記入日	令和 5年 6月19日
	R4	30	01	00		R4	01	03	01	04	10	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成30年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	戸田市立介護老人保健施設条例					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	介護老人保健施設の指定管理者													
事業目的	指定管理者が介護サービスや施設管理におけるノウハウを十分に発揮して介護老人保健施設を運営する。													
事業内容	指定管理者による施設の管理運営状況の把握、指定管理者との課題等への対応													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	施設運営状況の把握、大規模修繕及び施設運営に要す	施設運営状況の把握、大規模修繕及び施設運営に要す	施設運営状況の把握、大規模修繕及び施設運営に要す	施設運営状況の把握、大規模修繕及び施設運営に要す	施設運営状況の把握、大規模修繕及び施設運営に要す	
	事業費	28,921	70,105	38,683	37,274	37,274	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	28,921	70,105	38,683	37,274	37,274
		人件費	3,115.8	2,937.15	2,937.15	2,937.15	2,937.15
	投入 人員	常勤職員	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
	事業費+人件費	32,037	73,042	41,620	40,211	40,211	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	定期モニタリング実施回数	4半期ごとに管理運営の適正な履行を確認する	回	4	4	4	4
	事務事業活動②	施設維持管理の履行確認回数	施設の維持管理の適正な履行を毎月確認する	回	12	12	12	12
	事務事業成果①	利用者アンケート満足度	利用者アンケートで「満足」と答えた人の割合	%	90	90	95	95
					83	87	—	—
							—	—
							—	—
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 指定管理者が民間のノウハウを活かして管理運営を実施しているか四半期ごとのモニタリングを通じて確認した。また、施設維持管理についても月次の報告を通して適正に履行されていることが確認できた。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	B：施策の目標達成に貢献している。 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	現行の指定管理期間が令和5年3月31日をもって満了となるため、令和5年度からの指定管理者を選定した。
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 介護老人保健施設を永続的かつ安定的に運営できるよう、モニタリング調査等で課題等の把握に努め、指定管理者と解決に取り組んでいく。

事務事業名	20634 事務管理費													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	01	01	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	01	01	01				

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ												実施計画候補	
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実									○ 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画					
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	市民・職員・事業所												
事業目的	介護保険の保険者として介護保険事業の円滑な運営を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	介護保険の保険者として介護保険事業の円滑な運営を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 (市民協議会)												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	事務管理費	事務管理費	事務管理費	事務管理費	事務管理費	
	事業費	3,867	34,215	43,142	24,314	24,314	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	3,867	34,215	24,314	24,314	24,314
		一般財源	0	0	18,828	0	0
	人件費	3,462	9,790.5	9,790.5	9,790.5	9,790.5	
	投入 人員	常勤職員	0.5人	1.5人	1.5人	1.5人	1.5人
		非常勤職員	0人	2.5人	2.5人	2.5人	2.5人
事業費+人件費		7,329	44,006	52,933	34,105	34,105	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 令和5年度以降は、事務事業コード7608「被保険者資格管理事業」を統合して管理する。

事務事業名	7608 被保険者資格管理事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	01	01	01	01	89	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	01	01	01	01	02		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和4年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	40歳以上の市民													
事業目的	40歳以上の市民が、介護保険制度を適正に利用できるよう管理する。													
事業内容	40歳以上の市民の介護保険被保険者の資格管理を適正に行うため、介護保険被保険者証の交付、更新等を行う。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護保険被保険者の資格管理等					
	事業費	15,819	0	0	0	0	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	15,819	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
	人件費	6,924	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	1人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	2.5人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		22,743	0	0	0	0	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	介護保険被保険者証発行枚数	枚	4,500	4,500	—	—	—
	事務事業成果①	介護保険被保険者証戻り枚数	枚	4,304	4,400	—	—	—
				15	15	—	—	—
				0	0	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 介護保険被保険者証発行枚数は目標に届かなかったものの、戻り枚数については15枚以内という目標を達成しており、被保険者に適切に保険者証が交付されている。 令和5年度以降は、事務事業コード20634「事務管理費」と統合するため、令和5年度以降の目標については、「—」とする。							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
	A	A	A	<判断理由> 65歳到達により、新規に資格を取得した方や要介護認定を受けた方などの資格管理を適切に行い、被保険者証を交付している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。
	A	A	A	<判断理由> システム等の活用により、最低限の経費となっている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。
	A	A	A	<判断理由> システムを活用することにより、事務負担の軽減を図りながら適正な資格管理を行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。
	B	B	A	<判断理由> 介護保険法に基づき、適正な資格管理を行っている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 令和5年度以降は、本事業を事務事業コード20634「事務管理費」に統合して管理する。

事務事業名	21377 賦課徴収費													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	01	02	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	01	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	65歳以上の市民													
事業目的	介護保険制度の安定的運営													
事業内容	第1号被保険者の保険料を賦課し、徴収する。													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託 (□ 3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)
主な事業内容		賦課徴収	賦課徴収	賦課徴収	賦課徴収	賦課徴収
事業費		3,978	5,922	6,191	5,957	5,957
事業の 予算・実績	財源内訳					
	国庫支出金	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0
	その他	3,978	5,922	5,957	5,957	5,957
一般財源		0	0	234	0	0
人件費		6,924	6,527	6,527	6,527	6,527
投入 人員	常勤職員	1人	1人	1人	1人	1人
	非常勤職員	1.43人	1.43人	1.43人	1.43人	1.43人
事業費+人件費		10,902	12,449	12,718	12,484	12,484

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	普通徴収納付通知書発送件数	件	3,000	-	-	-	-
				3,195	-	-	-	-
	事務事業活動②	催告書発送件数		-	400	400	400	400
				-	380	-	-	-
	事務事業成果①	収納率	%	83	83	83	83	83
				88	89	-	-	-
目標達成状況の分析		<p>A：全ての目標を達成した。</p> <p><判断理由> 普通徴収対象者については、特別徴収への切替が進んでいる。日曜収納窓口や催告書の発送等により、収納率の向上が図られている。 令和4年度から指標については、より適した指標として活動を「催告書の発送件数」とし、目標を400件に修正することとする。なお、成果は修正しない。</p>						

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	<p>A：施策の目標達成に大いに貢献している。</p> <p><判断理由> 事業計画に基づき、保険料額を決定し、適正な賦課徴収を行っている。</p>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	<p>A：経費の精査が十分になされている。</p> <p><判断理由> 経費は、納付書に係る郵送料や印刷製本費等であり、印刷部数も随時精査している。</p>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	<p>A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。</p> <p><判断理由> システムを活用することで、事務負担の軽減を図っている。</p>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	<p>A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。</p> <p><判断理由> 条例等に基づき、適正な非かを行っている。保険料の軽減制度により、低所得者への配慮も行っている。</p>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	第8期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく保険料額にて賦課を行った。保険料額の問い合わせについては、理解が得られるよう丁寧な説明に努めた。
令和5年度に実施する取組内容	第9期戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画を令和5年度に策定する。これにより、令和6年度以後の保険料が決定されていく。

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<p><方向性の判断理由・取組方針> 介護保険制度の財源として継続した事業運営が求められている。</p>

事務事業名	7393 介護認定審査会													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	01	03	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	01	03	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	65歳以上の人または40歳以上で老化が原因とされる16の特定疾病により介護が必要となり要介護認定申請をされた人													
事業目的	介護認定を適正に行い、申請者が介護サービスを適正に利用できるようにする。													
事業内容	要介護認定申請を受け、認定調査の実施・主治医意見書を依頼・受取の後、認定審査会を行い、要介護認定をする。													
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (□ 3セク・財団 ■ 企業 □ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護認定	介護認定	介護認定	介護認定	介護認定	
	事業費	53,942	75,917	83,794	70,363	70,363	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	53,942	75,917	70,363	70,363	70,363
		一般財源	0	0	13,431	0	0
	人件費	10,386	9,790.5	9,790.5	9,790.5	9,790.5	
	投入 人員	常勤職員	1.5人	1.5人	1.5人	1.5人	1.5人
		非常勤職員	2人	2人	2人	2人	2人
事業費+人件費		64,328	85,708	93,585	80,154	80,154	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	介護認定申請件数	件	3,200	—	—	—	—
				2,709	—	—	—	—
	事務事業活動②	介護認定審査件数	件	—	3,200	3,200	3,200	3,200
				—	2,749	—	—	—
	事務事業成果①	要介護認定結果に対する審査請求のうち、認容となった件数	件	0	0	0	0	0
				0	0	—	—	—
					—	—	—	
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 介護認定申請件数については、コロナ禍により、国から特例的な取扱いとして、調査が困難な場合は有効期間を延長する対応が認められている。その影響もあって目標値を下回っている。 令和4年度から指標については、より適した指標として活動を「介護認定審査件数」に、成果を「要介護認定結果に対する審査請求のうち認容となった件数」とし、目標をそれぞれ3,200件、0件に修正することとする。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 介護保険制度に基づき、要介護認定事務を進め、適正に審査判定を行っている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 要介護認定申請の事務処理を円滑に進めるうえで、必要最低限の印刷製本費、業務委託となっている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 週3回の認定審査会を効率的に進め、迅速な審査判定につなげている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 介護保険制度に基づき、要介護認定事務を進め、適正に審査判定を行っている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢化に伴い、要介護認定に係る申請件数の増加が見込まれることから、審査会の運営をはじめ、審査判定に伴う一連の手続きについて、より一層適正かつ効率的に進めていく必要がある。

事務事業名	7394 趣旨普及事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	01	04	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	01	04	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	市民													
事業目的	市民への介護保険制度の理解を進め、制度の安定的運営を図る。													
事業内容	介護保険制度を普及させるためパンフレット等を作成し、市民に配布する。													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input checked="" type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	パンフレット等の作成・配布	パンフレット等の作成・配布	パンフレット等の作成・配布	パンフレット等の作成・配布	パンフレット等の作成・配布	
	事業費	1,499	1,074	1,225	2,515	2,515	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	1,499	1,074	2,515	2,515	2,515
		一般財源	0	0	-1,290	0	0
	人件費	3,462	3,263.5	3,263.5	3,263.5	3,263.5	
	投入 人員	常勤職員	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人	0.5人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		4,961	4,338	4,489	5,779	5,779	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	パンフレット作成数	部	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500
	事務事業成果①	介護保険制度に対する苦情	件	2,500	3,000	—	—	—
				0	0	0	0	0
				0	0	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析		A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 介護保険制度のパンフレットを引き続き作成し、PRを図っている。今後も、市民にわかりやすい形で普及啓発を進めていく。						

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 介護サービスの内容やその利用方法、保険料等、介護保険制度の周知は必要不可欠である。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 介護保険制度の周知に必要な事業費であり、必要部数も精査している。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 介護保険制度のパンフレットについて、健康長寿課の窓口で配布しているほか、地域包括支援センターや福祉センターでも配架していただくことで積極的な周知に努めている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	B：受益・負担は適正な範囲である。 <判断理由> 介護サービスの内容やその利用方法、保険料等、介護保険制度の周知は必要不可欠である。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 課のホームページや広報等、幅広い媒体を通して、引き続き介護保険制度の普及啓発に努めていく。

事務事業名	7395 介護サービス給付事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	管理担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	02	01	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	02	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	介護保険サービス利用者・国保連合会・事業者													
事業目的	介護保険のサービス利用者に関する給付を迅速・適切に行い、介護保険サービスを適切に受けられるようにする。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	要介護（要介護1から要介護5まで）認定者介護保険サービス利用に対する給付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） □ 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護保険サービス費の支給	介護保険サービス費の支給	介護保険サービス費の支給	介護保険サービス費の支給	介護保険サービス費の支給	
	事業費	6,260,597	7,486,000	7,034,000	8,200,000	8,200,000	
	財源内訳	国庫支出金	1,391,548	1,579,699	1,950,000	2,050,000	2,050,000
		県支出金	1,040,504	1,074,577	975,000	1,025,000	1,025,000
		起債	0	0	0	0	0
		その他	2,562,454	3,054,011	3,081,000	3,239,000	3,239,000
		一般財源	1,266,091	1,777,713	1,028,000	1,886,000	1,886,000
	人件費	1,731	1,631.75	1,631.75	1,631.75	1,631.75	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		6,262,328	7,487,632	7,035,632	8,201,632	8,201,632	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 本事業については、行政においてコントロールすることができるものではなく、評価対象事業として処理することに適しないため、令和4年度から予算管理シートとして処理する。

事務事業名	21378 介護予防サービス給付事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		管理担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	02	02	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	02	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	介護予防サービス利用者・国保連合会・事業者													
事業目的	介護予防のサービス利用者に関する給付を迅速・適切に行い、介護予防サービスを適切に受けられるようにする。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	要支援（要支援1及び要支援2）認定者に介護予防のサービス利用に対する給付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） □ 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付費	
	事業費	105,105	162,000	146,000	200,000	200,000	
	財源内訳	国庫支出金	23,362	34,186	45,500	50,000	50,000
		県支出金	17,468	23,254	22,750	25,000	25,000
		起債	0	0	0	0	0
		その他	43,019	66,089	71,890	79,000	79,000
		一般財源	21,256	38,471	5,860	46,000	46,000
	人件費	1,731	1,631.75	1,631.75	1,631.75	1,631.75	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		106,836	163,632	147,632	201,632	201,632	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 本事業については、行政においてコントロールすることができるものではなく、評価対象事業として処理することに適しないため、令和4年度から予算管理シートとして処理する。

事務事業名	21379 高額介護サービス事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		管理担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	02	03	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	02	03	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針			戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	高額介護サービス申請者（対象者）・国保連合会													
事業目的	自己負担割合が一定額を超えた場合の負担を軽減する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	高額介護サービス申請者（対象者）に対する給付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） □ 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	高額介護サービス事業	高額介護サービス事業	高額介護サービス事業	高額介護サービス事業	高額介護サービス事業	
	事業費	194,848	342,000	247,000	344,000	360,000	
	財源内訳	国庫支出金	43,309	72,169	82,000	86,000	90,000
		県支出金	32,383	49,092	41,000	43,000	45,000
		起債	0	0	0	0	0
		その他	79,751	139,523	129,560	135,880	142,200
		一般財源	39,405	81,216	-5,560	79,120	82,800
	人件費	1,731	1,631.75	1,631.75	1,631.75	1,631.75	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		196,579	343,632	248,632	345,632	361,632	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 本事業については、行政においてコントロールすることができるものではなく、評価対象事業として処理することに適しないため、令和4年度から予算管理シートとして処理する。

事務事業名	21380 審査支払手数料													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	管理担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	02	04	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	02	04	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	国保連合会													
事業目的	介護給付費審査支払に関する事務委託の手数料を埼玉県国民健康保険団体連合会に支払いを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護給付費審査支払に関する事務委託の手数料を埼玉県国民健康保険団体連合会に支払いを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） □ 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	支払審査手数料	支払審査手数料	審査支払手数料	審査支払手数料	審査支払手数料	
	事業費	4,628	5,000	5,500	6,600	6,600	
	財源内訳	国庫支出金	1,029	1,055	1,500	1,650	1,650
		県支出金	769	718	750	825	825
		起債	0	0	0	0	0
		その他	1,894	2,040	2,370	2,607	2,607
		一般財源	936	1,187	880	1,518	1,518
	人件費	1,731	1,631.75	1,631.75	1,631.75	1,631.75	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		6,359	6,632	7,132	8,232	8,232	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21906 特定入所者介護サービス費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		管理担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	02	05	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	02	05	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	要介護者等のうち市民税非課税世帯等の低所得者													
事業目的	要介護者等のうち市民税非課税世帯等の低所得者の施設サービス・短期入所サービスの食費・居住費の負担を軽減する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	要介護者等のうち市民税非課税世帯等の低所得者に対して、特定入所者介護サービス費を給付し、施設サービス・短期入所サービスの食費・居住費の負担を軽減する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） □ 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス	特定入所者介護サービス	
	事業費	116,906	179,000	150,000	200,000	200,000	
	財源内訳	国庫支出金	25,985	37,772	50,000	50,000	50,000
		県支出金	19,430	25,695	25,000	25,000	25,000
		起債	0	0	0	0	0
		その他	47,849	73,025	79,000	79,000	79,000
		一般財源	23,642	42,508	-4,000	46,000	46,000
	人件費	1,731	1,631.75	1,631.75	1,631.75	1,631.75	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		118,637	180,632	151,632	201,632	201,632	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	A	A	—	
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
	B	B	—	

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 本事業については、行政においてコントロールすることができるものではなく、評価対象事業として処理することに適しないため、令和4年度から予算管理シートとして処理する。

事務事業名	21381 財政安定化基金拠出金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	03	01	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	03	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針			戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	埼玉県													
事業目的	埼玉県の管理する財政安定化基金へ拠出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	埼玉県の管理する財政安定化基金へ拠出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	財政安定化基金拠出金	
	事業費	0	1	1	1	1	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	1	1	1	1
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	1	1	1	1	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21382 保健福祉事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	04	01	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	04	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成17年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	介護保険サービス利用者・介護者													
事業目的	介護保健法第115条の48に規定された保健福祉事業の実施 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護給付等対象サービスのための費用に係る資金の貸付けその他の必要な事業 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託 (□ 3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	高額介護サービス費貸付金	高額介護サービス費貸付金	高額介護サービス費貸付金	高額介護サービス費貸付金	高額介護サービス費貸付金	
	事業費	0	950	950	950	950	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	950	950	950	950
		一般財源	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	950	950	950	950	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	46767 介護予防・生活支援サービス事業費														
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	地域包括ケア担当			
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	01	01	01	01	記入日	令和 5年 6月 8日	
	R4	17	10	00		R4	13	05	01	01	01	01			

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成28年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	■ 施策番号：4-2													
対象	市民・事業所													
事業目的	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の事業対象者に対し、介護予防及び生活支援サービスを提供する。													
事業内容	新しい介護予防・日常生活支援総合事業において、サービスの希望者に対してチェックリストを実施し、一定の基準を満たした事業該当者に対し、訪問介護・通所介護サービスを提供する。													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） ■ 協働・協力（社会福祉法人等）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の実施	
	事業費	143,818	176,572	173,818	182,448	182,448	
	財源内訳	国庫支出金	35,954	44,143	45,612	45,612	45,612
		県支出金	17,977	22,071	22,806	22,806	22,806
		起債	0	0	0	0	0
		その他	56,808	69,746	72,067	72,067	72,067
		一般財源	33,079	40,612	33,333	41,963	41,963
	人件費	2,423.4	2,284.45	2,284.45	2,284.45	2,284.45	
	投入 人員	常勤職員	0.35人	0.35人	0.35人	0.35人	0.35人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		146,241	178,856	176,102	184,732	184,732	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名			説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	事業対象者	総合事業における事業対象者	人	900 903	900 945	900	900	900
	事務事業成果①	希望者へのサービス提供率		%	100 100	100 100	100	100	100
	総合戦略KPI①	事業対象者	総合事業における事業対象者	人	900 903	900 945	900	900	900
							—	—	—
							—	—	—
							—	—	—
目標達成状況の分析		A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 平成28年度より介護予防・日常生活支援総合事業が開始され、チェックリストの実施により事業対象者に該当し、サービスを受ける者が増加した。併せて要支援認定者も総合事業に完全移行した。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 要支援者等、軽度者の介護サービスについて、介護保険法等に基づき必要な給付を行っている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 介護保険法に基づき、適正な給付を行っている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 介護保険法に基づき、適正な給付を行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 要支援者等、軽度者の介護サービスについて、介護保険法に基づき、適正に給付を行っている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 平成28年度から現行相当の介護予防訪問介護サービス及び介護予防通所介護サービスを導入し、制度を開始した。今後はこれらのサービスに加え、多様な主体によるサービスの提供体制を構築することで、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援を可能とする。 令和5年度以降は、事務事業コード46768「介護予防ケアマネジメント事業」を本事業に統合して管理する。

事務事業名	46768 介護予防ケアマネジメント事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当	管理担当			
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	01	98	98	98	記入日	令和 5年 6月 8日
	R4	17	10	00		R4	13	05	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成28年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	要支援者及び基本チェックリストで事業対象者の基準に該当した者													
事業目的	介護予防・日常生活支援総合事業における要支援者及び基本チェックリストの記入内容が事業対象の基準に該当した者に対しての介護予防及び日常生活支援を目的とする。													
事業内容	市及び地域包括支援センターが介護認定の相談に来庁した高齢者に基本チェックリストを実施し、事業対象の基準に該当した者に対しての介護予防及び日常生活支援に関するアセスメント等を行う。													
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (□ 3セク・財団 ■ 企業 □ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・ 実績	主な事業内容	①アセスメント(基本チェックリスト) ②ケアプラン					
	事業費	11	0	0	0	0	
	財源内訳	国庫支出金	3	0	0	0	0
		県支出金	1	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	4	0	0	0	0
		一般財源	3	0	0	0	0
	人件費	692.4	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0.1人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		703	0	0	0	0	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	介護予防ケアマネジメント人数	人	4,000	4,000	—	—	—
	事務事業成果①	介護予防ケアマネジメント実施人数		3,359	3,326	—	—	—
		計画を立てた人の率	%	100	100	—	—	—
		ケアプランの作成率		100	100	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 平成28年度より介護予防・日常生活支援総合事業が開始され、地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所が、総合事業対象者に対するケアプランの作成、管理を行った。実施人数に対しケアプランの作成率が100%であるから、全ての目標を達成したと判断した。 令和5年度以降は、事務事業コード46767「介護予防・生活支援サービス事業費」に統合して管理する。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
	A	A	A	<判断理由> 介護予防及び日常生活支援のためには介護予防ケアマネジメントが必要である。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。
	A	A	A	<判断理由> 介護保険法に基づき、実施する事業であり、適正である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。
	A	A	A	<判断理由> 介護保険法に基づき、実施している。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。
	A	A	A	<判断理由> 介護保険法に基づき、実施している。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 令和5年度以降は、事務事業コード46767「介護予防・生活支援サービス事業費」に統合して管理する。

事務事業名	23911 一般介護予防事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	02	01	01	01	記入日	令和 5年 6月 8日
	R4	17	10	00		R4	13	05	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策	09			● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外	
事業期間	平成18年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：												
総合戦略	□ 施策番号：												
対象	要支援・要介護状態になるおそれのある65歳以上の者。												
事業目的	要支援・要介護状態への移行を抑制する。												
事業内容	健康増進の為に教室や要介護状態となることを予防するための教室等を開催する。												
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (□ 3セク・財団 ■ 企業 □ 市民・NPO) ■ 協働・協力 (市民)												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)
主な事業内容		介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業	介護予防事業
事業費		2,401	5,339	5,682	5,339	5,339
事業の 予算・実績	財源内訳	国庫支出金	600	1,335	1,335	1,335
		県支出金	300	667	667	667
		起債	0	0	0	0
		その他	949	2,109	2,109	2,109
		一般財源	552	1,228	1,571	1,228
人件費		4,154.4	3,916.2	3,916.2	3,916.2	3,916.2
投入 人員	常勤職員	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人
	非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		6,555	9,255	9,598	9,255	9,255

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	TODA元気体操教室新規立上げ	新規TODA元気体操教室立上げ数	27	3	3	3	3
	事務事業成果①	一般介護予防事業の参加者数	事業に参加した人数	28	9	—	—	—
				585	615	645	675	705
				535	679	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 介護保険事業計画に記載の指標と合致させるため、指標名「TODA元気体操の教室数」を「TODA元気体操教室新規立上げ」に、令和4年度から変更した。一般介護予防事業への支援を行った結果、毎年3か所新たな通いの場（TODA元気体操教室）を立ち上げる目標に対し、9か所新たに立ち上げることができた。また、一般介護予防事業への参加者数（TODA元気体操教室参加者数、介護予防リーダー養成講座養成人数、TODA元気ふっかつ体操教室参加者数）についても、目標を上回ることができた。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 地域住民が主体的に実施する高齢者の「通いの場」であるTODA元気体操教室が市内各地に立ち上がることで、介護予防だけでなく、サロン活動や地域の見守り体制の構築にも繋がる。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 地域住民が自主的、主体的に行う活動への支援事業が主な内容のため、経費は低く抑えることができています。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 地域住民が主体的に高齢者の「通いの場」の運営を担うことで、各地域の実情に即した効果的で適切な「通いの場」となっている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 地域住民が主体的に実施しており、受益・負担は適正である。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢者を年齢や心身の状況などによって分け隔てることなく、住民主体の通いの場を充実させることは引き続き求められる。 また、人と人のつながりを通じて、参加者や通いの場が継続的に拡大していくような地域づくりを推進することが重要である。 そのため地域において、リハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取り組みを拡大して継続していく。

事務事業名	23919 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	03	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	05	03	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	65歳以上の高齢者及びその家族													
事業目的	地域包括支援センターが活動しやすい環境を整え、地域包括ケアシステムを構築していく。													
事業内容	地域において、介護予防ケアマネジメント、総合相談支援・権利擁護業務等の事業を地域包括支援センターが実施する。													
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (■ 3セク・財団 ■ 企業 □ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業	
	事業費	90,916	91,442	103,904	120,000	120,000	
	財源内訳	国庫支出金	35,003	35,205	46,200	46,200	46,200
		県支出金	17,501	17,602	23,100	23,100	23,100
		起債	0	0	0	0	0
		その他	17,501	17,603	23,100	23,100	23,100
		一般財源	20,911	21,032	11,504	27,600	27,600
	人件費	4,500.6	4,895.25	4,895.25	4,895.25	4,895.25	
	投入 人員	常勤職員	0.65人	0.75人	0.75人	0.75人	0.75人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		95,417	96,337	108,799	124,895	124,895	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	相談受付件数	人	15,000	15,000	16,000	16,000	16,000
	事務事業活動②	地域包括支援センター新聞の発行部数	部	18,666	20,306	—	—	—
	事務事業成果①	地域ケア個別会議開催数	回	85,000	85,000	—	—	—
				85,400	80,800	—	—	—
				30	30	30	30	30
			17	14	—	—	—	
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 地域包括支援センターは適正に運営されているが、コロナ禍で地域包括支援センターへの相談が増える一方で、地域包括支援センター主催による地域ケア個別会議の開催回数が減っている。指標名「地域包括支援センター新聞の発行部数」については、市広報紙の配布方法変更に伴い、令和4年度をもって発行終了とし、令和5年度以降の目標を変更した。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
	A	A	A	<判断理由> 地域包括ケアシステムの要として、地域包括支援センターが果たす役割は増加している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。
	A	A	A	<判断理由> 地域包括支援センター運営協議会において、事業計画、決算報告等を行い、委託費が適正かどうか精査されている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。
	A	A	A	<判断理由> 各地域包括支援センターが、それぞれの圏域の実情に合わせた効果的な事業や運営を行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。
	A	A	A	<判断理由> 地域包括支援センターが担う業務、役割を検討しながら、見直しの必要性について検討している。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	地域包括支援センター新聞により、地域包括支援センターについての周知を図っていたものを、市広報紙へ特集記事を掲載する方法に変更する。

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input checked="" type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 予防プランの作成が業務の大半を占めているため、地域包括支援センターの本来業務として、地域における地域包括ケアシステムを構築していくために、必要な人員を確保する必要がある。 令和5年度以降は、事務事業コード23922「地域包括支援センター運営協議会」を本事業に統合して管理する。

事務事業名	24009 任意事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	地域包括ケア担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	03	02	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	05	03	02	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 戸田市介護相談員設置要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 介護サービス適正実施指導事業						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	市民													
事業目的	地域の実情に応じ、創意工夫をいかした多様な事業を行い、介護予防等を図る。 介護サービス利用者の不安や疑問等を住民の目線で把握し、利用者とサービス事業者や行政との橋渡し役を務め、苦情等を未然に防止する。													
事業内容	家族介護教室や介護給付適正化のための事業を行う。 介護相談員がサービス事業所を訪問し、利用者や家族等の声を聞く。相談員連絡会議を開催し情報交換、活動内容の報告及び検討を行う。													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託 (□ 3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	家族介護教室 等介護任意事 業	家族介護教室 等介護任意事 業	家族介護教室 等介護任意事 業	家族介護教室 等介護任意事 業	家族介護教室 等介護任意事 業	
	事業費	10,815	18,274	20,873	23,383	23,383	
	財源内訳	国庫支出金	4,164	7,035	8,792	9,002	9,002
		県支出金	2,082	3,518	4,396	4,501	4,501
		起債	0	0	0	0	0
		その他	2,082	3,518	4,396	4,501	4,501
	一般財源	2,487	4,203	3,289	5,379	5,379	
	人件費	4,500.6	4,242.55	4,242.55	4,242.55	4,242.55	
	投入 人員	常勤職員	0.65人	0.65人	0.65人	0.65人	0.65人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		15,316	22,517	25,116	27,626	27,626	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	家族介護教室開催	回	15	15	15	15	15
	事務事業活動②	介護サービス相談員活動人数	人	200	30	45	100	100
	事務事業成果①	家族介護教室参加人数	人	180	180	180	180	180
	事務事業成果②	介護サービス相談員活動施設数	か所	200	15	22	50	50
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 令和4年度からより分かりやすく指標名を「介護サービス相談員活動人数」に変更したうえで説明・算定式を「対象施設等へ活動した相談員の数（延べ）」とした。また成果2についても指標名を「介護サービス相談員活動施設数」に変更し、説明・算定式を「相談員が活動した施設・事業所数（延べ）」、単位を「か所」に変更した。コロナ禍の影響を受けつつも、事業を再開できている。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 介護給付費の適正化、家族介護教室、介護サービス相談員等の多様な事業を実施することで、介護保険サービスの充実が図られている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 経費について、見直しや検討を行っている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 事業手法について、毎年度精査し、介護保険サービス充実のために、効率的かつ効果的な事業としている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 介護保険サービスの充実のために必要かつ適正な範囲で事業を展開している。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input checked="" type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 任意事業として行われている事業のほか、一般高齢者サービスとして行われている成年後見制度の利用支援に係る事業など、既存事業を精査する必要があり、地域支援事業として移行できるものに関して、今後、対応していくために事業規模を拡大していく予定である。

事務事業名	45093 在宅医療・介護連携推進事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	地域包括ケア担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	03	03	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	05	03	04	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ										実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち							再掲施策				● 対象
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実											○ 対象外
事業期間	平成27年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画					
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	市民及び事業者												
事業目的	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備に関する法律の制定に伴い、地域包括ケア体制を整備するにあたり、医療と介護の連携を強化することを目的としている。												
事業内容	在宅医療・介護連携を強化するために、連携を支援するコーディネーターを配置し、市民やケアマネジャーからの相談受付等を行う。また、在宅医療・在宅介護の体制づくりのため、医療と介護関係者の顔の見える関係づくりを進める。												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input checked="" type="checkbox"/> 協働・協力 (医療・介護機関)												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	在宅医療相談 窓口の活用。 ICTや研修に よる連携等	
	事業費	4,516	4,715	5,434	5,137	5,137	
	財源 内訳	国庫支出金	1,739	1,815	1,977	1,977	1,977
		県支出金	869	908	989	989	989
		起債	0	0	0	0	0
		その他	869	908	989	989	989
		一般財源	1,039	1,084	1,479	1,182	1,182
	人件費	3,115.8	2,937.15	2,937.15	2,937.15	2,937.15	
	投入 人員	常勤職員	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		7,632	7,652	8,371	8,074	8,074	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	医療職・介護職合同で研修・情報交換等行う回数	回	5	5	5	5	5
	事務事業成果①	市民やケアマネジャーからの相談件数	件	100	100	100	100	100
				119	116	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	<p>A：全ての目標を達成した。</p> <p><判断理由> 南部保健所・川口市・蕨市と協働で、多職種連携の会を1回の開催した。また、医療・介護連携ネットワーク会議を2回実施し、各機関と地域包括ケアシステムを構築する上での課題等を共有した。オンライン開催として「連携ネットカフェ」が2回開催された。蕨戸田市在宅医療支援センターを拠点とした相談業務を実施した。</p>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。
	A	A	A	<判断理由> 地域包括ケアシステム構築における柱の一つである医療と介護の連携について、関係機関と協力をしながら事業を進めている。
	A	A	A	<判断理由> 事業費は各種研修開催に係る必要経費と蕨戸田市在宅医療支援センター（拠点）の運営に係る委託料が主なものであり、適正である。
	A	A	A	<判断理由> 介護保険法及び地域支援事業実施要綱に基づき適正に実施している。
	A	A	A	<判断理由> 医療と介護の両方を必要とする高齢者に対し、在宅医療と介護を一体的に提供するための事業であり公平なものである。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 今後も他市や関係機関と連携を密に事業を進めていく。

事務事業名	45094 生活支援体制整備事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	03	04	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	05	03	05	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成27年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	市民・NPO・事業所													
事業目的	地域包括ケア体制構築にあたり、市が中心となり、住民等を参加させ、地域の実情に応じて多様なサービス提供を要支援者等に対して効果的に行うことで、高齢者の生きがい・介護予防づくりを図り、社会参加を支援していくための体制を整備すること。													
事業内容	市・協議体・生活支援コーディネーターが総合事業の推進に向け、住民によるサービスを創出したり、必要な方に対し支援者を紹介するなどの事業を行う。													
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (□ 3セク・財団 ■ 企業 ■ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	多様なサービスの担い手となる住民サービスの創出等	
	事業費	2,459	3,854	3,655	3,854	3,854	
	財源内訳	国庫支出金	947	1,484	1,484	1,484	1,484
		県支出金	473	742	742	742	742
		起債	473	0	0	0	0
		その他	0	742	742	742	742
		一般財源	566	886	687	886	886
	人件費	4,154.4	3,916.2	3,916.2	3,916.2	3,916.2	
	投入 人員	常勤職員	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人	0.6人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		6,613	7,770	7,571	7,770	7,770	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	サービス創出のための検討会等の開催回数	回	10	10	10	10	10
	事務事業成果①	新たな地域資源（サロン等）、地域サービス・互助の仕組みの数	個	3	3	3	3	3
				1	9	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 指標名が不明確であることから、令和4年度からは「成果」における指標名を「新たな地域資源（サロン等）、地域サービス・互助の仕組みの数」とした。また、併せて、その説明・算定式は「新たに創出された地域資源の数」として、単位は「個」とした。生活支援コーディネーターと定例で毎月打合せ、検討を行い、事業推進の連携を行っている。							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 地域包括ケアシステムの構築のため、生活支援コーディネーターと密に連携し、生活支援体制整備事業を推進している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 事業費は会議費用と生活支援コーディネーター業務の委託料であるため適正である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> ボランティアの育成や地域に精通している社会福祉協議会へ生活支援コーディネーター業務を委託することで、効率的に地域資源等を把握することや、担い手育成のための研修が行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 生活支援コーディネーターの活動は市内全域としており、公平性は担保されている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	生活支援コーディネーターを中心に地域活動の見える化として、地域資源マップの拡充するとともに、新たに地域資源リストを作成する。

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 生活支援コーディネーター及び戸田市生活支援・介護予防体制推進協議会と連携を図り、多様な日常生活上の支援を必要とする人と社会資源や担い手とのマッチングに取り組んでいく。

事務事業名	45806 認知症総合支援事業													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	地域包括ケア担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	03	05	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	05	03	06	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成27年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	市民													
事業目的	地域包括ケア体制を構築していく上で、認知症になっても地域で生活を続けていけることを目的としている。国の「認知症施策推進大綱」に基づき実施していく。													
事業内容	認知症地域支援推進員等による認知症の方やそのご家族への個別支援や関係機関とのネットワークづくりを行うことで地域における認知症のケア体制を構築する。													
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (■ 3セク・財団 ■ 企業 □ 市民・NPO) ■ 協働・協力 (医療・介護機関)													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	認知症施策推進のための事業実施に向けた人員配置等	
	事業費	12,614	13,822	14,369	14,470	14,470	
	財源内訳	国庫支出金	4,856	5,321	5,571	5,571	5,571
		県支出金	2,428	2,661	2,785	2,785	2,785
		起債	0	0	0	0	0
		その他	2,428	2,661	2,785	2,785	2,785
		一般財源	2,902	3,179	3,228	3,329	3,329
	人件費	3,808.2	3,589.85	3,589.85	3,589.85	3,589.85	
	投入 人員	常勤職員	0.55人	0.55人	0.55人	0.55人	0.55人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		16,422	17,412	17,959	18,060	18,060	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	認知症地域支援推進員個別相談受付件数	件	850 1,791	850 1,950	900	900	900
	事務事業活動②	認知症本人・家族ミーティング開催数	回	— —	2 3	2	2	2
	事務事業成果①	認知症カフェ数	箇所	12 12	12 13	13	13	13
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	<p>A：全ての目標を達成した。</p> <p><判断理由> 認知症地域支援推進員が、積極的な活動を展開することにより、相談件数が増加してきている。コロナ禍で、民間事業所による地域貢献活動でもある認知症カフェは活動休止が多いが、認知症地域支援推進員の積極的な活動により、認知症への理解の輪を広げ、認知症カフェの開設（地域貢献）を検討する事業所等を引き続き支援していく。また、令和4年度から新たな成果の指標として「認知症本人・家族ミーティング開催数」を追加した。</p>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	<p>A：施策の目標達成に大いに貢献している。</p> <p><判断理由> 認知症地域支援推進員と地域の関係機関（認知症カフェ実施事業所等）が連携し、認知症本人やその家族に対し相談体制や居場所等の提供に努めている。</p>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	<p>A：経費の精査が十分になされている。</p> <p><判断理由> 認知症カフェは民間の介護サービス事業所等による地域貢献によるものであり、事業費の主なものが認知症地域支援推進員の委託費用であることから適正である。</p>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	<p>A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。</p> <p><判断理由> 地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置することで、関係者及び関係機関との連携が円滑になされており、効果的、効率的に事業が実施できている。</p>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	<p>A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。</p> <p><判断理由> すべての地域包括支援センターにそれぞれ認知症地域支援推進員を配置することで、相談対応等について公平性を確保している。</p>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	認知症の人やその家族等をはじめとした認知症に関わる全ての市民が、住み慣れた地域で安心して暮らせる社会を実現するため、認知症対策を推進する条例を制定する。

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<p><方向性の判断理由・取組方針> 認知症地域支援推進員の活動を支援するとともに、認知症への理解を深めるための知識の普及と啓発及び認知症支援体制の整備を引き続き進めていく。</p>

事務事業名	50604 地域ケア会議推進事業													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		地域包括ケア担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	03	06	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	05	03	07	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成29年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	市民、地域包括支援センター、事業者等													
事業目的	地域包括ケア体制を整備するに当たり、高齢者の総合相談窓口として、また、関係者間の連携を進める中核的な存在として、大きな役割を果たす地域包括支援センターの機能を強化する。													
事業内容	各地域包括支援センターが実施する地域ケア会議で出された地域課題を共有し、施策につなげるための「地域ケア推進会議」を開催する。また、ケアマネジャーが作成したケアプランについて、医療・介護関係者の多職種で検討する「自立支援型地域ケア会議」を開催する。													
実施主体	■ 市による単独直営 ■ 委託 (■ 3セク・財団 ■ 企業 □ 市民・NPO) ■ 協働・協力 (市民・事業者等)													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額 (千円)	令和5年度 予算額 (千円)	令和6年度 計画額 (千円)	令和7年度 計画額 (千円)	令和8年度 計画額 (千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	地域ケア推進 会議・自立支 援型地域ケア 会議を開催す	
	事業費	169	325	335	325	325	
	財源内訳	国庫支出金	65	125	125	125	125
		県支出金	33	62	62	62	62
		起債	0	0	0	0	0
		その他	33	62	62	62	62
		一般財源	38	76	86	76	76
	人件費	2,077.2	1,958.1	1,958.1	1,958.1	1,958.1	
	投入 人員	常勤職員	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		2,246	2,283	2,293	2,283	2,283	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	自立支援型地域ケア会議等の開催回数	回	2 0	4 4	4 —	4 —	4 —
	事務事業成果①	個別ケース検討数	件	2 0	8 8	8 —	8 —	8 —
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析		A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 令和4年度からの活動指標については、「地域ケア推進会議の開催回数」を「自立支援型地域ケア会議等の開催回数」へ変更し、「地域ケア推進会議の出席者数」を削除する。また、成果指標については、「個別ケース対応数」を「個別ケース検討数」へと文言を変更し、単位についても「回」から「件」へ併せて変更する。自立支援型地域ケア会議を開催し、個別事例を検討し、ケアマネジャーのアセスメント能力の向上を図ることができた。						

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 自立支援型地域ケア会議を開催することで、ケアマネジャーのアセスメント能力の向上及び多職種からなる助言者から多角的視点の獲得が図れている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 会議に要する費用のみであり適正である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 自立支援型地域ケア会議には多職種からなる助言者が出席していて、自立支援に資するケアプラン作成のために効果的な助言を行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 自立支援型地域ケア会議は市内すべての居宅介護支援事業所と地域包括支援センターを対象としており公平である。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 本事業は、町会・自治会関係者、民生委員、市、医療機関、介護事業者など、各種地域ケア会議に携わる多くの関係者と連携しながら進める必要がある。

事務事業名	23922 地域包括支援センター運営協議会													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	地域包括ケア担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	03	98	98	98	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	05	03	03	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象	市民・事業所													
事業目的	地域包括支援センターの設置・運営に関して、中立性の確保・助言・指導等を行う。													
事業内容	地域包括支援センター運営協議会の開催													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	地域包括支援センター運営協議会の開催					
	事業費	231	0	0	0	0	
	財源内訳	国庫支出金	89	0	0	0	0
		県支出金	44	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	44	0	0	0	0
		一般財源	54	0	0	0	0
	人件費	692.4	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0.1人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		923	0	0	0	0	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	運営協議会開催数	回	2	2	—	—	—
	事務事業成果①	運営協議会における指摘事項の件数	件	0	0	—	—	—
				0	0	—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	A：全ての目標を達成した。 <判断理由> 運営協議会委員からの注意・指摘事項は特になく、適正に運営していることがわかる。 令和5年度以降は、事務事業コード23919「包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」に統合して管理する。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> 地域包括支援センターの適正な運営のため、法令により設置が求められている地域包括支援センター運営協議会について、定期的に開催している。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：経費の精査が十分になされている。 <判断理由> 事業費は会議費用のみであり適正である。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	A：事業手法は工夫され、非常に効率的・効果的である。 <判断理由> 地域包括支援センターの適正な運営のため、法令により設置が求められている地域包括支援センター運営協議会について、定期的に開催している。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 地域包括支援センターの適正な運営のため、法令により設置が求められている地域包括支援センター運営協議会について、定期的に開催している。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input checked="" type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 地域包括支援センターの公平・適正化のため効果的であり、今後も定期的な開催を行う。 令和5年度以降は、事務事業コード23919「包括的・継続的ケアマネジメント支援事業」に統合して管理する。

事務事業名	46769 審査支払手数料													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	管理担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	05	04	01	01	01	記入日	令和 5年 6月 9日
	R4	17	10	00		R4	13	05	04	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成28年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法 地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	要支援者及び基本チェックリストで事業対象者の基準に該当した者													
事業目的	新しい介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な運営を図る。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	新しい介護予防・日常生活支援総合事業における介護報酬の支払いに係る審査支払手数料を支出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	□市による単独直営 ■委託（■3セク・財団 □企業 □市民・NPO） □協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	総合事業における審査支払手数料を支出する。	総合事業における審査支払手数料を支出する。	総合事業における審査支払手数料を支出する。	総合事業における審査支払手数料を支出する。	総合事業における審査支払手数料を支出する。	
	事業費	356	600	600	790	790	
	財源内訳	国庫支出金	89	138	180	198	198
		県支出金	44	75	90	99	99
		起債	0	0	0	0	0
		その他	140	237	284	312	312
		一般財源	83	150	46	181	181
	人件費	1,731	1,631.75	1,631.75	1,631.75	1,631.75	
	投入 人員	常勤職員	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		2,087	2,232	2,232	2,422	2,422	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21383 介護保険給付費準備基金積立金													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	06	01	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	06	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象														
事業目的	介護保険特別会計における剰余金の介護給付費準備基金への積立てを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護保険特別会計における剰余金の介護給付費準備基金への積立てを行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） □ 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	介護保険給付費準備基金積立金	介護保険給付費準備基金積立金	介護保険給付費準備基金積立金	介護保険給付費準備基金積立金	介護保険給付費準備基金積立金	
	事業費	298,203	1,000	1,000	1,000	1,000	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	298,203	1,000	1,000	1,000	1,000
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		298,203	1,000	1,000	1,000	1,000	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	45749 財政安定化基金償還金													
担当組織	健康福祉部					健康長寿課					担当	介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	07	02	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	07	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち							再掲施策				● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実											○ 対象外	
事業期間	平成27年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法					関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	財政安定化基金の借入金の償還を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	財政安定化基金の借入金の償還を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	前期計画で貸付を受けた額を次期計画期間中に償還	
	事業費	0	1	1	1	1	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	1	1	1	1
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	1	1	1	1	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21385 第1号被保険者保険料還付金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	08	01	01	01	01	記入日	令和5年6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	08	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	被保険者													
事業目的	第1号被保険者の介護保険料の還付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	第1号被保険者の介護保険料の還付を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託（□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO） □ 協働・協力（ ）													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額（千円）	令和5年度 予算額（千円）	令和6年度 計画額（千円）	令和7年度 計画額（千円）	令和8年度 計画額（千円）	
事業の 予算・実績	主な事業内容	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者保険料還付金	第1号被保険者保険料還付金	
	事業費	2,116	4,500	4,500	4,500	4,500	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	2,116	4,500	4,500	4,500	4,500
	人件費	8,447.28	7,962.94	7,962.94	7,962.94	7,962.94	
	投入 人員	常勤職員	1.22人	1.22人	1.22人	1.22人	1.22人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		10,563	12,463	12,463	12,463	12,463	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21386 第1号被保険者還付加算金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課				担当		介護保険担当			
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	08	01	02	01	01	記入日	令和5年6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	08	01	02	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外	
事業期間	平成12年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象	被保険者												
事業目的	第1号被保険者の介護保険料の還付に伴う加算金を支出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	第1号被保険者の介護保険料の還付に伴う加算金を支出する。 ※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者還付加算金	第1号被保険者還付加算金	
	事業費	0	50	50	50	50	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	50	50	50	50
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	50	50	50	50	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21387 国県支出金等返還金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	08	01	03	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	08	01	03	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	国県等													
事業目的	国県等の過年度における負担金等の超過交付額の返還を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	国県等の過年度における負担金等の超過交付額の返還を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	国県支出金等 返還金	国県支出金等 返還金	国県支出金等 返還金	国県支出金等 返還金	国県支出金等 返還金	
	事業費	304,447	1	1	1	1	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	304,447	1	1	1	1
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		304,447	1	1	1	1	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21388 一般会計繰出金													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	08	02	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	08	02	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象		
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外		
事業期間	平成12年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画							
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：													
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：													
対象														
事業目的	介護給付費の市負担分における過年度分の精算を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
事業内容	介護給付費の市負担分における過年度分の精算を行う。 ※予算編成用シート（評価除外事業）													
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	一般会計繰出金	一般会計繰出金	一般会計繰出金	一般会計繰出金	一般会計繰出金	
	事業費	62,624	1	1	1	1	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	62,624	1	1	1	1
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		62,624	1	1	1	1	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21389 予備費													
担当組織	健康福祉部				健康長寿課					担当		介護保険担当		
組織コード	R5	17	10	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	13	09	01	01	01	01	記入日	令和 5年 6月12日
	R4	17	10	00		R4	13	09	01	01	01	01		

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補		
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち						再掲施策				● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実										○ 対象外	
事業期間	平成12年度～令和12年度												
根拠法令 通達等	介護保険法				関連計画 施政方針		戸田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	<input type="radio"/> 法定受託事務 <input checked="" type="radio"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="radio"/> 自治事務のうち任意のもの												
強靱化計画	<input type="checkbox"/> リスクシナリオ番号：												
総合戦略	<input type="checkbox"/> 施策番号：												
対象													
事業目的	※予算編成用シート（評価除外事業）												
事業内容	※予算編成用シート（評価除外事業）												
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市による単独直営 <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 市民・NPO) <input type="checkbox"/> 協働・協力（)												
行財政改革 の取り組み													

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	予備費	予備費	予備費	予備費	予備費	
	事業費	0	2,000	2,000	2,000	2,000	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	2,000	2,000	2,000	2,000
	人件費	0	0	0	0	0	
	投入 人員	常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
		非常勤職員	0人	0人	0人	0人	0人
事業費+人件費		0	2,000	2,000	2,000	2,000	

3. 目標達成状況 **<CHECK>**

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
						—	—	—
目標達成状況の分析	—：未設定 <判断理由>							

4. 評価結果 **<CHECK>**

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	—：未設定 <判断理由>

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 **<ACTION>**

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 **<ACTION>**

事業の方向性・取組方針	<input type="radio"/> 1 現状で継続 <input type="radio"/> 2 拡大して継続 <input type="radio"/> 3 縮小して継続 <input type="radio"/> 4 他事業と統合 <input type="radio"/> 5 休止 <input type="radio"/> 6 その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針>

事務事業名	21529 地域包括支援センター運営事業													
担当組織	市民医療センター					診療室					担当	地域ケアサービス担当		
組織コード	R5	30	03	00	会計・款・項・目・大事業・中事業	R5	17	02	01	01	02	01	記入日	令和 5年 6月14日
	R4	30	03	00		R4	17	02	01	01				

1. 事務事業の概要 <PLAN>

総合振興計画上の位置づけ											実施計画候補			
基本目標・考え方	03	共に生き、支え合い、安心して暮らせるまち							再掲施策	08			● 対象	
施策	11	高齢者福祉環境の整備・充実											○ 対象外	
事業期間	平成18年度～令和12年度													
根拠法令 通達等	介護保険法等の規定・地域支援事業実施要綱					関連計画 施政方針		高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画						
事業区分	○ 法定受託事務 ● 自治事務のうち義務的なもの ○ 自治事務のうち任意のもの													
強靱化計画	□ リスクシナリオ番号：													
総合戦略	□ 施策番号：													
対象	1 高齢者及びその家族 2 要支援1・2の認定者 3 介護予防・日常生活支援総合事業対象者													
事業目的	高齢者が要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態等となった場合においても、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とする。													
事業内容	(1)包括的支援事業 ア第1号介護予防支援事業 イ総合相談支援業務 ウ権利擁護業務 エ包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 (2)地域包括支援ネットワークの構築 (3)地域ケア会議の開催及び参加 (4)認知症地域支援・ケア向上事業(5)任意事業 (6)一般介護予防事業 (7)指定介護予防支援													
実施主体	■ 市による単独直営 □ 委託 (□3セク・財団 □ 企業 □ 市民・NPO) □ 協働・協力 ()													
行財政改革 の取り組み														

2. 事業費 <DO>

		令和4年度 執行額(千円)	令和5年度 予算額(千円)	令和6年度 計画額(千円)	令和7年度 計画額(千円)	令和8年度 計画額(千円)	
事業の 予算・実績	主な事業内容	地域包括支援 センター運営 事業	地域包括支援 センター運営 事業	地域包括支援 センター運営 事業	地域包括支援 センター運営 事業	地域包括支援 センター運営 事業	
	事業費	14,644	18,451	18,940	16,594	16,594	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0
		起債	0	0	0	0	0
		その他	14,644	18,451	16,594	16,594	16,594
		一般財源	0	0	2,346	0	0
	人件費	6,924	13,054	13,054	13,054	13,054	
	投入 人員	常勤職員	1人	2人	2人	2人	2人
		非常勤職員	2.7人	2.7人	2.7人	2.7人	2.7人
事業費+人件費		21,568	31,505	31,994	29,648	29,648	

3. 目標達成状況 <CHECK>

指標名		説明・算定式	単位	R3目標 R3実績	R4目標 R4実績	R5目標 R5実績	R6目標 R6実績	R7目標 R7実績
目標達成状況	事務事業活動①	総合相談件数	件	3,875	3,929	6,428	6,519	6,611
	事務事業活動②	TODA元気体操の立ち上げ・運営支援を行った会場数	か所	10	10	13	13	13
	事務事業成果①	要支援者等への介護予防ケアプラン作成数	人	1,872	1,899	1,773	1,798	1,823
				6,336	6,727	—	—	—
				9	12	—	—	—
				1,748	1,761	—	—	—
目標達成状況の分析	B：いずれかの目標を達成した。 <判断理由> 令和4年度の実績について、総合相談件数は目標を2,798件上回った。TODA元気体操の支援会場数は目標を2件上回った。休止中だった会場の再開や新規に立ち上がった会場もあり、活動が活発になってきている。介護予防ケアプラン作成件数は目標を138件下回った。コロナ禍によるサービスの利用控えが影響しているものと思われる。							

4. 評価結果 <CHECK>

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか。
	2年度	3年度	4年度	A：施策の目標達成に大いに貢献している。 <判断理由> コロナ禍の影響により介護予防ケアプラン作成件数は現象している。一方で、総合相談件数は大幅に増加し、TODA元気体操会場数も増えていることから、目標達成に大いに貢献していると考えられる。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：経費は適正な範囲である。 <判断理由> 高齢者人口の増加に伴う多様なニーズへの対応等、役割の拡大が続く中、必要な事業費・人件費を確保していると考えられる。
事業手法	評価結果			事業手法は適正か。
	2年度	3年度	4年度	B：事業手法は適正な内容である。 <判断理由> 介護保険法等の関係法規及び地域支援事業実施要綱に基づき事業を実施している。また、唯一の市立という立場から市内の他の地域包括支援センターへの助言等も行っている。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか。
	2年度	3年度	4年度	A：受益・負担は十分な検討、見直しを実施している。 <判断理由> 指定介護予防支援事業及び介護予防日常生活支援総合事業に係る受益・負担は介護保険法の規程に基づく負担額となっている。

5. 事業の見直し・行財政改革の取組内容 <ACTION>

令和4年度に実施した取組内容・効果	
令和5年度に実施する取組内容	

6. 令和6年度の方向性・取組方針 <ACTION>

事業の方向性・取組方針	<input checked="" type="radio"/> 1現状で継続 <input type="radio"/> 2拡大して継続 <input type="radio"/> 3縮小して継続 <input type="radio"/> 4他事業と統合 <input type="radio"/> 5休止 <input type="radio"/> 6その他見直し <input type="radio"/> 令和6年度で終了 <input type="radio"/> 令和5年度で終了 <input type="radio"/> 令和4年度で終了
	<方向性の判断理由・取組方針> 高齢者人口の増加による多様なニーズへの対応等、役割の拡大が続く中、今後もきめ細かい十分な対応ができるよう体制を維持していく。併せて、職員のスキルアップを図り、地域住民や健康長寿課と協力して住民主体の活動を支援し、美笹地区における地域包括ケアシステムの構築を推進していく。